

Air Drop を使うときに気をつけること

Air Drop を使うことで、iPad や iPhone 同士でかんたんにデータを共有できます。べんりな機能ですが、使い方によっては、知らない人からデータが送られてきたり、まわりの人を傷つけてしまうことがあります。ルールを守って使いましょう。

■Air Drop を使わないときは受信設定を「受信しない」にする。

受信設定を「すべての人」にしていると、知らない人から悪意のあるデータが送られてくることがあります。Air Drop を使わないときは受信設定を「受信しない」にしておきましょう。

【設定方法】

①iPad の画面右上からコントロールセンターを開き、Air Drop マークをタップします。

②「受信しない」をタップします。

※Air Drop を使うときは「すべての人」に変更します。



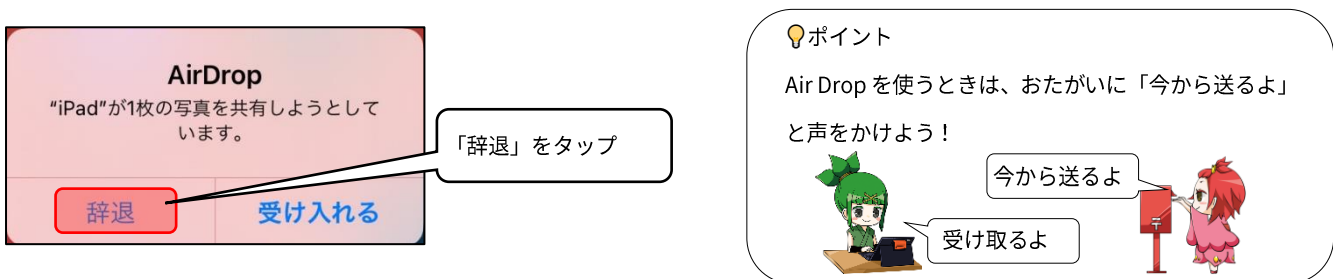
■Air Drop でデータが送られてきたとき、送ってきた相手分からないデータは「辞退」する。

Air Drop でデータが送られてきたとき、データを送ってきた相手分からないデータは「辞退」をタップしましょう。

※メールやチャットが届いたときも、送ってきた相手分からないものは、すぐに開かず、先生や保護者に相談しましょう。

【辞退のやり方】

Air Drop でデータを受信すると下のメッセージが表示されます。「辞退」をタップすることで受け取りを拒否できます。



■本人の許可をもらっていない写真や動画を送らない

他の人が写っている写真や動画などは、写っている本人の許可をもらわずに送ってはいけません。すべての人に、勝手に写真や動画を撮られる・撮られた写真や動画を無断で公表されることを拒否できる「肖像権（しょうそうけん）」という権利があります。たとえ友だちの写真であっても、送る場合はきちんと本人の許可をもらってから送らしましょう。

■Air Drop の使用方法について

Air Drop のくわしい使用方法を知りたい場合は「Air Drop の使い方」を確認しましょう。